

2022年度第1回MCT放送番組審議会

日 時：2022年11月28日（月）10時00分～

場 所：南九州ケーブルテレビネット株式会社 2階会議室

1.出席者

番組審議委員

山崎亨委員長、山内庸子副委員長、本田達郎委員、鮫島康雄委員、川原竜平委員、清水美希委員、有村幸凌委員

MCT

山口俊樹代表取締役社長、古賀英市常務取締役、山口慶子取締役、末重聡営業部長

【地域クリエイティブ課】

久富木原章裕係長、中村有佐主任、永奥里奈、松元美和（書記）、有村聡平（書記）

会 次 第

10：00 ①あいさつ MCT代表取締役社長 山口 俊樹

②事務局報告 主な動きなど

・過去の意見に対する対応の報告

霧島市長選挙の中継に関して頂いた意見を基に、始良市長選挙で改善実施

→中継中 15分以上情報がかわらない時も、繰り返し現状の得票数等をお伝えすることで、途中から見た視聴者もスムーズに状況が分かる中継を心がけた。

→一般観覧者の声が入ってしまうカメラマイクではなく、会場音を拾う為の現場専用マイクを据えて対応した。

・わざわざTV番組内でのインタビュー（VTR）時の取材MCの音声について

→番組MCの声と重ならない限り、音声を落とさぬように編集に注意を払った。

10：15 3. 番組審議 （審議委員長へ

・審議対象番組について

a. 2022年10月17日放送回「そいじゃが！ケーブルテレビ」

- ・京セラ鹿児島国分工場 新研究棟開所式
- ・始良市職員災害対応図上訓練
- ・トランクバザール IN 始良
- ・あいらスポーツフェスタ 2022
- ・霧島からのおもてなし(視聴者提供)
- ・全国和牛能力共進会(視聴者提供)

【制作意図】

- ・ニュースのみならずイベントや告知など「ケーブルらしさ」を反映させた
- ・多岐内容に加え視聴者提供もあり、通常放送 10 分を 15 分に拡大した回

【諮問事項】

・現状、制作課の人員等を勘案して取材時間を 1 時間以内として撮影に臨んでいる。御視聴頂き「満足度」・「改善課題」他、忌憚なきご意見をお聞かせください。

b. 2022 年 10 月 24 日放送回「わっぜか TV」

- ・竜門小児童「川」を体験
 - 始良市の小学校であった体験授業に直接参加し、レポートする初の試み
- ・アニまーるあつまーる「トイプードル シェリーちゃん」
 - 視聴者宅にお邪魔し自慢の家族を紹介
- ・広報あいら 2022 年 10 月号「Airaview」
 - 取材制作に出演頂き見どころを直接お伝えする「市」との連携企画
- ・突撃!!あなたにインタビュー「あなたの〇〇の秋」
 - アポなしでインタビューし、リアルな声が聴ける市民参加型の内容

【制作意図】

- ・始良市の話題と霧島市でのインタビューと視聴地域のバランスを考慮し制作
- ・学校やペットの話題、市民参加型企画等、多様性に富んだ放送回。

【諮問事項】

・VTR のテロップや背景音楽など細かい部分にも配慮した編集、魅力ある番組制作に向けての課題等、ご意見をお聞かせ下さい。

11:40 4. その他

- ・現環境下（視聴者の皆様が）困った事、より知りたかった事などはありませんでしたか。

12:00 番組審議会終了

【山口代表取締役社長あいさつ】

ケーブルテレビのセミナーに参加した際、Z世代（15歳～26歳くらい）が映像を見る条件というものを聞いた。一つが「安心できる映像であること」。もうひとつが「倍速出来ること」。今ワールドカップが開催されているが、Z世代はサッカー等では勝っている試合しか見ない。ケーブルテレビもそのような世代に合わせた手法（対応）を取らざるを得ない状況かもしれない。

【山崎委員長あいさつ】

大事なことは、「初心忘るべからず」という考え方。MCT ホームページにある「あなたと地域をつなぐケーブルテレビ」というキャッチフレーズはとても良いと思う。「灯台もと暗し」とは身近なことは気付くことが出来ないという意味。MCT はそれをよく分かっている。

世界情勢はいまロシアの問題などで大変な時。そんな中、日本は自由だと思う。21世紀は健康と心の豊かさを育てる時代。MCTは財産だ。

10:15 ③ 番組審議

2022年10月17日放送回「そいじゃが！ケーブルテレビ」

【京セラ鹿児島国分工場 新研究棟開所式】

（本田委員）

タイムリーな話題だった。

（山内副委員長）

内部を見る機会がないのでどのような仕事をしているか分かる取材だった。

京セラに接点のない人には工場の方が分かり辛いと感じた。隼人工場との区別なども欲しかった。

（山崎委員長）

例えば、京セラ広報の説明などがあると見応えがあるのでは？

（有村委員）

機械の説明のナレーションなどが欲しかった。そうすればどんな機械を作っているのだろう？という視聴者の疑問が解消されると思う。

(鮫島委員)

京セラのすばらしさがよく分かった。

(山崎委員長)

技術開発の発展が映像から垣間見えた。

【始良市職員災害対応図上訓練】

(山内副委員長)

組織の職員が変われば対応も変わってくるので始良市民への安心安全をアピールする真剣な行政の姿勢・取り組みが見えて良かった。

(本田委員)

企業間でも起こりうるので引き継ぎの大切さが伝わる映像だった。

(有村委員)

中々内部を見る機会がないので緊張感の伝わる映像が見られてよかった。
もう少し MCT らしく内容を掘り下げた部分が見てみたかった。

【トランクバザール IN 始良】

(本田委員)

マスク時代の中、取材を受けている人や会場に来ている人達が楽しそうだった。

(山内副委員長)

トランクバザール？聞き慣れない言葉だと思ったが、映像を見るとフリーマーケットだというのが分かった。

インタビューの中で「抽選で当たった」とあるが、何の抽選だったのか分からなかった。抽選会の趣旨も分からなかった。もう少し意図が分かると視聴者も今度行ってみたいという気持ちになるのでは？

(有村委員)

笑顔、子供、家族など心あたたまる映像だった。

(山崎委員長)

不用品、終活など視聴者には興味のある分野だと思う。

(山内副委員長)

買取店で買い取ってもらえるもの、買い取ってもらえないものがあるので、それが分かる様な特集をして欲しい。

(鮫島委員)

自治会での役員の経験上興味のある話題だった。

【あいらスポーツフェスタ 2022】

(本田委員)

映像に移り込んでいたヤクルトユニフォームの人は誰なのか？もしプロがいるなら紹介したほうが良い。

(川原委員)

BGM で繋いでいる部分はナレーションを入れないと Z 世代には分からない。

(清水委員)

BGM の音量が急に上がった箇所が気になった。

(有村委員)

野球の内容がさらっとしすぎていた。各スポーツの説明や施設の紹介をもっと詳しくした方が視聴者は楽しんで視聴できると思う。

【霧島からのおもてなし】

(本田委員)

視聴者提供の名前は敢えて入れなかったのか？

(山内副委員)

撮影のクオリティが高い。コーヒー屋さんの思いが伝わってきた。

(川原委員)

次の話題との切りかわりが分かり辛かった。

(有村委員)

コーヒー屋さんの説明をもっと掘り下げたほうが良かった。映像が見やすかっただけにナレーション（説明・情報）が惜しかった。

【全国和牛能力共進会】

(山内副委員長)

テロップは「全国和牛能力共進会」ではなく「全和牛能力共進会イベント会場」の方が良かった。(共進会であるのに牛の映像がなかったため)

2022年10月24日放送回「わっぜかTV」

(山崎委員長)

「市民レポーターを主役に地域の情報や話題を紹介する」というテーマが非常に良い。赤塚里美さんとパイナップルつばささんのコンビネーションが素晴らしい。地元出身者を起用しているので良い。

(山内副委員長)

やり取り、掛け合いが初めてのころはぎこちなかったが、最近は二人がかみ合い、締まってきた。立ったままではなく、座っていただいてもよろしいのでは？

(清水委員)

(赤塚里美さんの印象について) 赤塚さんはとても気さくな方だった。親しみやすく、安心感がある。

(本田委員)

掛け合いはリハーサルしている？

(久富木原)

簡単な台本のみで、リハーサルはしていない。

【竜門小児童「川」を体験】

始良市の小学校であった体験授業に直接参加し、レポートする初の試み

(川原委員)

色んな音が入っていて聞こえづらかった。レポーターが最後に「テンションあげあげ」とコメントしていたが、楽しそうに見えなかった。

(清水委員)

水面のカットが長く、インタビューが聞き取りづらかった。

(有村委員)

わざわざスタッフの公式の服があったらいいと思う。市民レポーターとの区別をした方がいい。

(清水委員)

「水の中にたくさん生き物がいたので…」とあったが、実際にどんな生き物がいたのか知りたかった。

(山内副委員長)

児童らの参加人数が知りたかった。クラス単位での参加なのか？や学年などの情報が欲しかった。川に返したか、食べたのかなどの釣った後の結果が知りたかった。マイクの声が聞き取りにくかった。

(山崎委員長)

これからも子どもたちが自然に触れている様子を映して欲しい。

【アニまーるあつまーる「トイプードル シェリーちゃん」】
視聴者宅にお邪魔し自慢のペットを紹介

(山崎委員長)

動物系は癒して良いテーマだと思う。人間の心を豊かにする。

(本田委員)

ペットのしつけがされていて、偉い。プードルはとても賢い犬種だ。視聴者提供でまとめた別番組を作るのはどうか？

(川原委員)

出演者はどのようにして集めている？

(久富木原)

視聴者から募っている。社員から情報を収集する場合もある。

(清水委員)

始めて見たコーナーだが、犬猫だけを集めているのか？

(有村委員)

賢いペットが出ると、逆にハードルが高くなって、視聴者が投稿しづらいのではないか？敷居を高くせずに視聴者が誰でも気軽に投稿できる環境作りの整備が必要。

(鮫島委員)

とてもいいコーナーだった。これからも続けてもらいたい。

(清水委員)

途中でおやつをくれる人はナレーションの通り「おばあちゃん」でよいのか？
「おばあちゃん」との関係性を知りたい。

【広報あいら 2022年10月号「Airaview」】

取材制作に出演頂き見どころを直接お伝えする「市」との連携企画

(清水委員)

ワイプの位置に違和感があった。下の方がいいのでは？
広報誌に載せる際は該当する記事だけを切り抜けばいいのでは？

(本田委員)

短すぎず長すぎない尺で、広報誌を読みたくなるような内容だった。

(川原委員)

広報誌のページのところはデータか？

(久富木原)

市役所からいただく PDF のデータを使っている。

(山崎委員長)

このように行政関係者（市役所）がカメラの前で PR することは、とても親しみを感じる。

【突撃!!あなたにインタビュー「あなたの〇〇の秋」】

アポなしでインタビューし、リアルな声が聴ける市民参加型の内容

(本田委員)

色々な人がいて、国際色豊かだった。「推し活」という言葉は認知度があるのか？情報がもう少し欲しい。

(川原委員)

インタビューした人は全員 VTR に出している？

(久富木原)

出しています。

(有村委員)

インタビューと MC (ワイブ) の音声に被りがある。VTR を見終えてから話し始めてはどうか？

(山崎委員長)

(押し活の話題に対して) こんなアイドルがいたんだという発見があって良かった。

【その他】

(山内副委員長)

わざわざ TV で放送した国分中央高校のドレスショーはとてもわくわくした。

(山崎委員長)

(アニまーるあつまーるを視聴して・・・) 「自分のペットがケーブルテレビで放送される」事を広く知ってもらえたら、もっとケーブルテレビの加入者が増えるのではないか？これからは加入者を増やすことも大事だと思う。

以上